

## 愛知県自動車盗難等防止協議会総会を開催

愛知県自動車盗難等防止協議会(会長:小林 剛・NTP 名古屋トヨペット株式会社代表取締役社長)では、2月27日(火)に名古屋銀行協会で第21回総会を開催しました。

開会にあたり、当協議会の小林会長から、「愛知県の自動車盗難認知件数は2022年に884件で全国ワースト1位となったが、様々な取組みの結果、2023年は▲186件の698件となり、全国ワースト2位となった。今後も官民一体となったオール愛知で、自動車盗難防止活動に取り組みたい。」と挨拶がありました。

続いて愛知県警察を代表して、当協議会顧問でもある後藤生活安全部長から、「報奨金制度の運用やユーザーへの防犯指導、自動車盗難防止ガイドの作成・配布等により全国ワースト1位は脱却した。愛知県警察として検挙に資する防犯活動を引き続き実施していくが、協議会には今後も啓発活動を担ってほしい。」との挨拶がありました。

その後、2024年度活動計画案等が了承され、次いで、愛知県警察本部生活安全部生活安全総務課地域安全対策室の鈴木室長から「愛知県の自動車盗難の現状と関係機関との連携」と題して講演がありました。

本協議会は、自動車盗難等防止活動に取り組み、安全で住みよい地域社会の実現に寄与することを目的として22団体・機関で構成されている団体であり、当支部が事務局として運営しています。

愛知県内の自動車盗難の撲滅に向けて、今後もこうした取組みを進めていきます。



小林会長



後藤生活安全部長



鈴木室長



小林会長・後藤生活安全部長